

佐賀県内における死亡労働災害の概要

【平成30年】

平成31年1月1日現在

番号	業種	管轄署	発生日 時刻	被災者 年齢	事故の型	起因物	発生状況
1	商業	佐賀署	H30.2.13 6時頃	男 70歳代	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	新聞配達中、道路上で乗用車にひかれた。
2	製造業	伊万里署	H30.2.15 6時頃	男 40歳代	墜落・転落	その他の仮設物、建築物、構築物等	船尾部ブロックの甲板の開口部周辺に手すりを設置しようと、甲板上を移動していたところ、同開口部から墜落した。
3	製造業	佐賀署	H30.3.2 13時50分頃	男 40歳代	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	ベルトコンベヤーを稼働しながらローラーに付着していた土砂をスコップで取り除く作業を行っていたところ、ベルトコンベヤーのベルトとローラー間に挟まれた。
4	建設業	佐賀署	H30.3.19 17時40分頃	男 30歳代	転倒	フォークリフト	資材置場において、空荷でフォークリフトを運転中に横転し、フォークリフトの下敷きになった。
5	製造業	武雄署	H30.4.29 23時頃	男 20歳代	火災	その他の危険物、有害物等	電気炉への酸素供給設備のあるピット内で作業中、火災が発生し、被災した。
6	建設業	佐賀署	H30.9.15 11時頃	男 60歳代	墜落・転落	建築物、構築物	法面保護工事中の斜面にて、モルタル吹付工事前の養生作業をロープ高所作業で行っていたところ、法面から墜落した。(高さ約13m、斜長約16m。)
7	建設業	武雄署	H30.11.27 16時頃	男 70歳代	墜落・転落	建築物、構築物	屋根瓦の葺き替え作業にて1階屋根の下地作業中、屋根上を移動していたときに、軒先で作業していた別の作業員と接触し、軒先から2.75m下のコンクリート地面に墜落した。

※表中の業種、業務上外等については、未確定のものも記載している。

【平成29年】

番号	業種	管轄署	発生日 時刻	被災者 年齢	事故の型	起因物	発生状況
1	貨物取扱業	伊万里署	H29.1.27 11時10分頃	男 40歳代	激突され	クレーン	コンテナヤードにおいて、橋形クレーン(つり上げ荷重51.6トン)の走行路内に被災者が立入り、停車中のコンテナ運搬用トラックの運転手と話をしているときに、走行してきた橋形クレーンの走行車輪にひかれた。
2	建設業	佐賀署	H29.2.24 8時50分頃	男 40歳代	崩壊・倒壊	その他の仮設物、建築物、構築物等	門型の鋼製構造物(以下「構造物」という。)の解体作業において、構造物の支柱下部を溶断し、構造物をドラグ・ショベルのバケットで奥側に押し倒そうとしたが倒れなかったため、バケットを別の位置に動かしていたところ、この構造物が手前側に倒れて運転席との間に挟まれた。
3	建設業	唐津署	H29.3.24 15時50分頃	男 40歳代	交通事故 (道路)	トラック	施工管理を担当していた個人住宅の現場管理写真を撮影し事業場へ帰社する途中、西九州自動車道下り線において、大型トラックに追突された。
4	運送業	武雄署	H29.5.17 4時30分頃	男 50歳代	交通事故 (道路)	トラック	4トントラックを運転し、配送先に荷卸し後、長崎自動車道を利用して荷主の配送センターに戻る途中、上り線パーキングエリアに進入した際、パーキングエリア入口付近の路側帯に駐車していた大型トラックに追突した。
5	運送業	伊万里署	H29.6.6 1時20分頃	男 40歳代	交通事故 (道路)	トラック	大型トラックを運転し山陽自動車道下り車線を走行中、事故のため追い越し車線に停車していた大型トラックに追突した。
6	建設業	佐賀署	H29.10.5 16時20分頃	男 40歳代	交通事故 (道路)	トラック	高所作業車を使用して道路街路樹の剪定作業中、車道を走行してきた10トントラックの荷台が、車道に出ていた高所作業車のブームに接触し、その衝撃で高所作業車の作業床に搭乗していた労働者2名のうち1名が道路上に墜落した。
7	建設業	武雄署	H29.10.20 9時20分頃	男 60歳代	墜落・転落	地山・岩石	個人住宅の樹木の剪定作業を行っていた労働者が、倒れた直後に同僚に発見された。樹木脇にあった庭石から墜落したものと推定される。
8	清掃・と畜業	唐津署	H29.11.2 14時10分頃	男 50歳代	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	市道に設置されている下水用マンホールの蓋を開け、道路上からマンホール内の洗浄作業を行っていたところ、乗用車にはねられた。